

大腸内視鏡検査を受けられる方へ

当施設では患者さんにやさしい前処置を行っています。

大腸内視鏡検査は、大腸の中を直接観察し、腸の病気やポリープなどを見つける検査です。

そのために大量の水薬を服用し大腸の中を空っぽにする必要があります。



- 大腸の中の食物の残渣(便)を短時間にきれいにするには大量の水薬(1.5~1.8L)を短時間に服用する必要があります。
- 当施設では**患者さんに飲みやすい水薬(MC等張液)**を使用していますので、無理なく服用していただけます。
- 1回目の排便是水薬を飲み始めてから**30~90分後**に起こります。
- 水薬服用後の排便回数は**5~8回**ぐらいです。
- 排便が終わるまで**2~4時間**かかります。

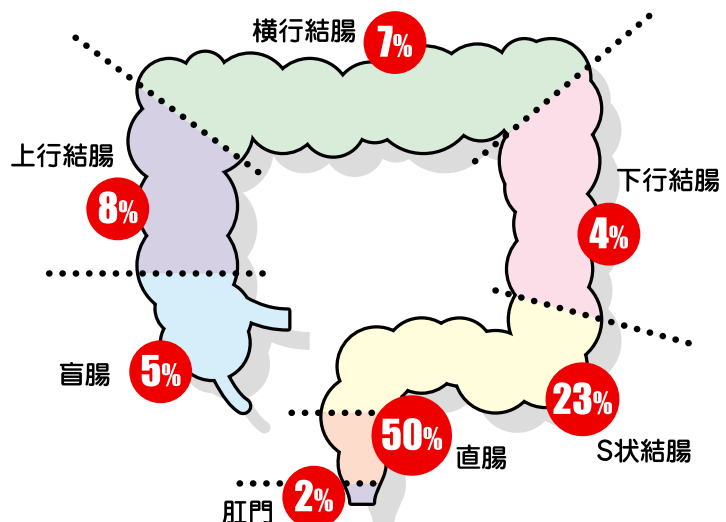
※排便については個人差があります。

※通常の場合は食事をしてから排便まで1日かかりますがこの大量の水薬は短時間で大腸の中を洗い流します。

大腸がんのできやすい場所

大腸がんは発生の場所によって、大きく結腸がんと直腸がんに分けられます。がんの発生する場所は直腸とS状結腸にできることが多いようです。

*早期に発見すれば内視鏡的治療で完治します。



(全国大腸がん登録調査報告)